

－ 記者発表資料 －

平成25年度 宇都宮国道事務所の事業概要

宇都宮国道事務所では、西那須野道路及び新4号国道などの整備及び栃木県内（一部茨城・埼玉・福島県内を含む）の国道4号、新4号国道及び国道50号の管理を行っています。

平成25年度は、約62億円で事業を実施します。

主な事業は以下のとおりです。

《主な事業内容》

〈国道4号〉

- ・西那須野道路は、道路設計、用地買収を実施します。
- ・今年度、新たに事業化された粟宮歩道整備は、調査設計を実施します。
- ・雀宮駅前歩道整備は、調査設計、用地買収及び改良工事を実施します。

〈国道4号（新4号国道）〉

- ・春日部古河バイパスなど多車線化に向けて、道路設計、改良工事及び橋梁工事を実施します。

〈国道50号〉

- ・小山地区交差点改良は、渋滞及び交通事故対策を目的として、調査設計及び改良工事を実施します。

〈道路調査について〉

- ・国道4号 矢板大田原バイパスの事業化に向け、概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）に係る調査を進めます。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会
栃木県政記者クラブ、茨城県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

電話 028-638-2181（代表）

副所長 しみす のぶお 清水 信男 計画課長 きずみの まこと 木住野 誠

平成25年度 宇都宮国道事務所 事業費

(単位：百万円)

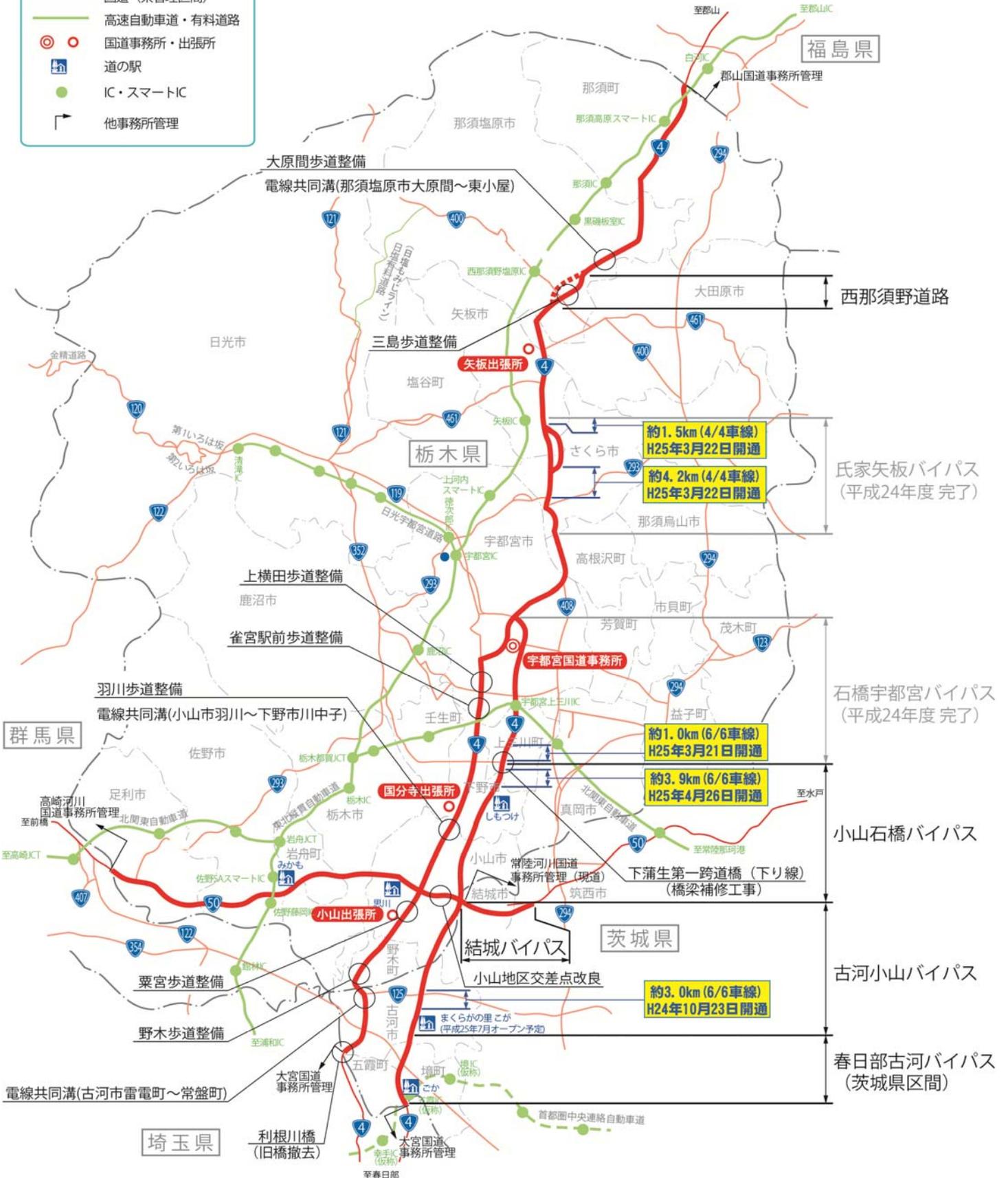
事業名		事業費
改築事業		3,475
	国道4号 西那須野道路	1,490
	国道4号(新4号国道) 春日部古河バイパス	1,700
	国道4号(新4号国道) 古河小山バイパス	140
	国道4号(新4号国道) 小山石橋バイパス	15
	国道50号 結城バイパス	10
	国道4号 利根川橋	120
交通安全事業	国道4号 野木歩道整備 国道4号 栗宮歩道整備 国道4号 羽川歩道整備 国道4号 雀宮駅前歩道整備 国道4号 上横田歩道整備 国道4号 三島歩道整備 国道4号 大原間歩道整備 国道50号 小山地区交差点改良	2,149
電線共同溝事業	国道4号 古河市雷電町～常盤町 電線共同溝 国道4号 小山市羽川～下野市川中子 電線共同溝 国道4号 那須塩原市大原間～東小屋 電線共同溝	601
合計		6,225

※上記のほか、維持管理費、調査費、業務取扱費等がある。

平成25年度事業箇所

【凡例】

- 国道（管理区間）
- 国道（県管理区間）
- 高速自動車道・有料道路
- ◎ ○ 国道事務所・出張所
- h 道の駅
- IC・スマートIC
- └ 他事務所管理



にしなすの 国道4号 西那須野道路

H25年度事業費：14.90億円

【事業の概要】

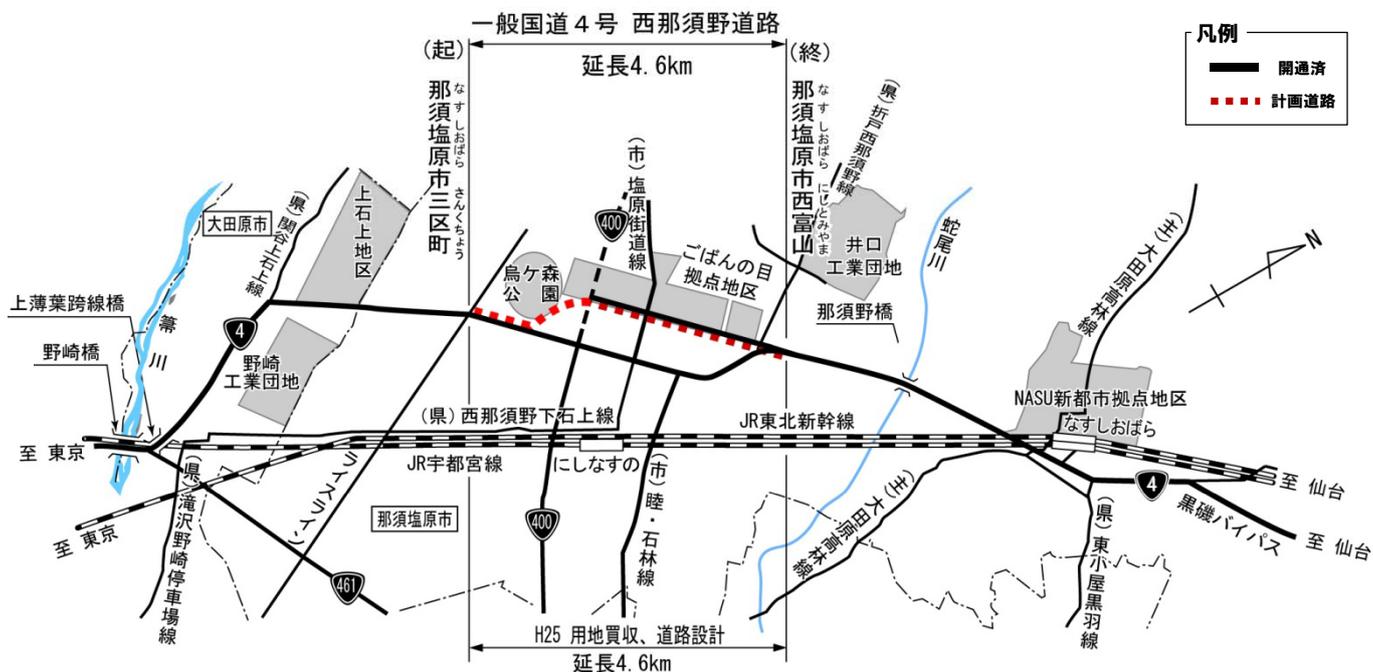
国道4号西那須野道路は、栃木県那須塩原市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とする、延長4.6kmのバイパス及び現道拡幅事業です。

西那須野道路が整備されることにより、地域間の連携を強化し、那須塩原市街地周辺の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図ります。

事業箇所：栃木県那須塩原市三区町～西富山
延長：4.6km

【平成25年度の予定】

三区町～西富山地区の道路設計、用地買収を実施します。



国道4号(新4号国道)

(春日部古河バイパス)

H25年度事業費：17.00億円

【事業の概要】

新4号国道は、埼玉県越谷市を起点とし栃木県宇都宮市に至る、延長約80.5 kmの道路です。宇都宮国道事務所では、茨城県猿島郡五霞町から栃木県宇都宮市までの延長約62kmの区間の整備を行っています。

春日部古河バイパス、古河小山バイパス、小山石橋バイパスの各事業として整備を行っており、周辺市街地の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とするバイパス事業です。

バイパスを整備することにより地域間の連携を強化し、並行する現道や市街地周辺の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を図ります。

事業箇所：茨城県猿島郡五霞町
～茨城県古河市柳橋

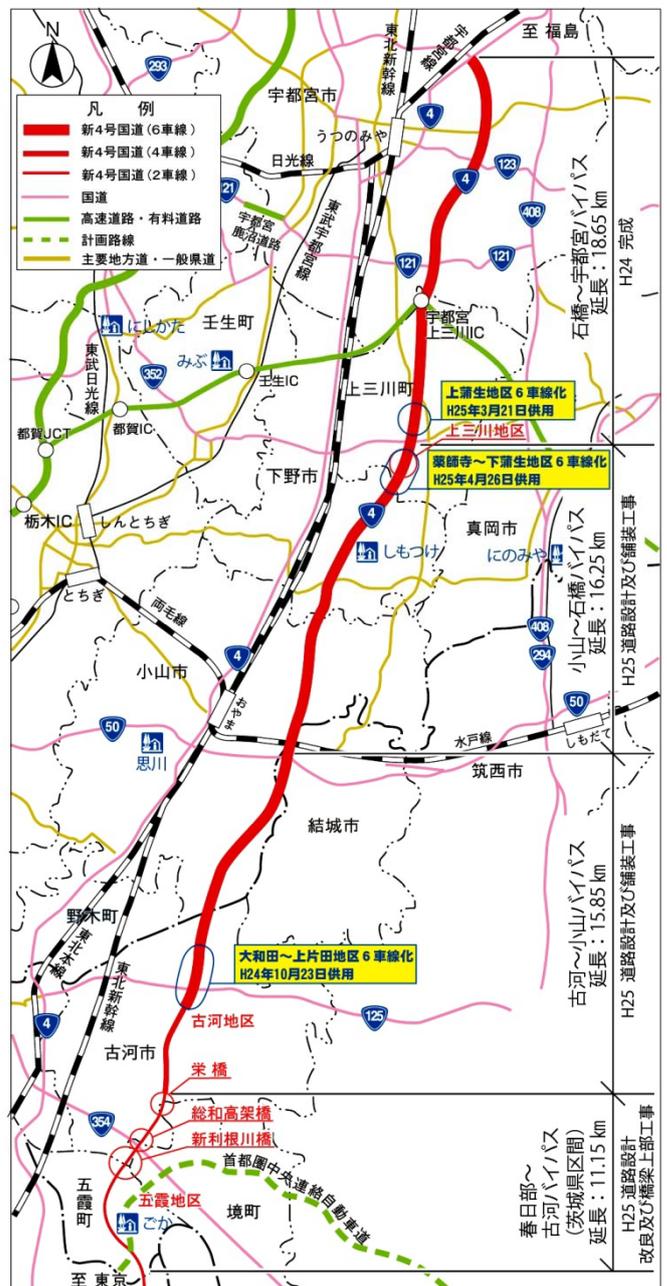
延長：11.15 km

【平成25年度の予定】

茨城県内の開通予定に向けて、新利根川橋、総和高架橋、栄橋の橋梁上部工、五霞～古河地区において改良工事を実施します。



新利根川橋付近 H25.3撮影



国道4号 あわのみや 栗宮歩道整備

H25年度事業費：0.36億円

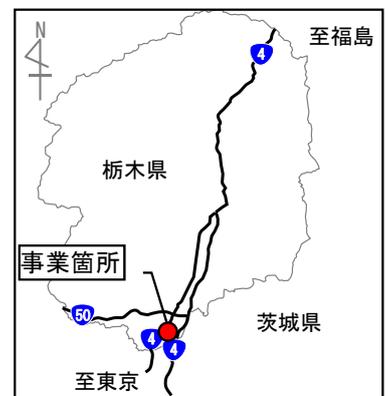
【事業の概要】

国道4号栗宮歩道整備は、小山市栗宮地先の1.2kmの区間において、上下線の歩道の整備を行い、良好な歩行空間を確保して、通学児童など歩行者の安全性向上を図ることを目的とした事業です。

当該周辺は、小・中学校の通学路に指定されており、歩道が狭いため、児童が車道に飛び出す恐れがあり、歩行者の安全が確保されていない状況であることから地元からは歩道の拡幅が望まれています。歩道整備を実施することにより、通学児童など歩行者の安全性向上を図ります。

事業箇所：栃木県おやま小山市あわのみや栗宮地先

延長：1.2km



【平成25年度の予定】

新たに事業化した今年度は、調査設計を実施します。



H24.3撮影



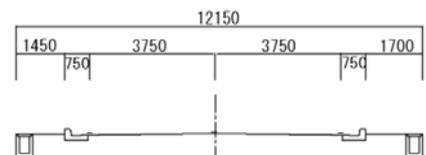
現在の利用状況

◇計画図

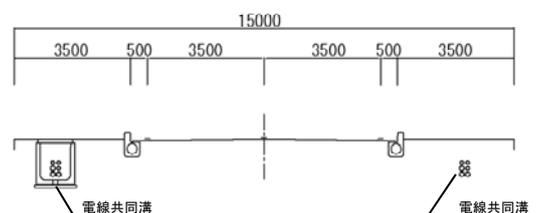


◇標準横断面

現況



計画法



国道4号 雀宮駅前歩道整備

H25年度事業費：4.86億円

【事業の概要】

国道4号雀宮駅前歩道整備は、宇都宮市雀の宮地先の0.8kmの区間において、上下線の歩道の整備を行い、良好な歩行空間を確保して、通学児童など歩行者の安全性向上を図ることを目的とした事業です。

当該地区周辺には、JR雀宮駅、病院、商業施設が隣接しているとともに、周辺の小学校の通学路に指定されていることから、歩道が狭いため、児童が車道に飛び出す恐れがあり、歩行者の安全が確保されていない状況であることから地元からは歩道の拡幅が望まれています。歩道整備を実施することにより、通学児童など歩行者の安全性向上を図ります。

事業箇所：^{うつのみやし} 栃木県宇都宮市雀の宮地先
延長：0.8km

【平成25年度の予定】

調査設計、用地買収及び改良工事を実施します。



H24.3撮影



現在の利用状況

◇標準横断面図

単位：m



おやまちく 国道50号 小山地区交差点改良事業

H25年度事業費：0.96億円

【事業の概要】

国道50号の11箇所の信号交差点が集中する当区間(国道4号～新4号国道)では、各交差点付近における急停止挙動に伴う追突事故、右折レーンからはみ出した右折待機車両への追突事故が多発していることから、交差点改良を行います。

交差点の右・左折レーンの延伸、カラー舗装、路面標示等の整備を行うことにより、追突事故や右折事故、出会い頭事故の削減を図るものです。

事業箇所：栃木県おやましひととのや 小山市神鳥谷～よこくらしんでん 横倉新田

【平成25年度の予定】

調査設計及び改良工事を実施します。



H24.3撮影

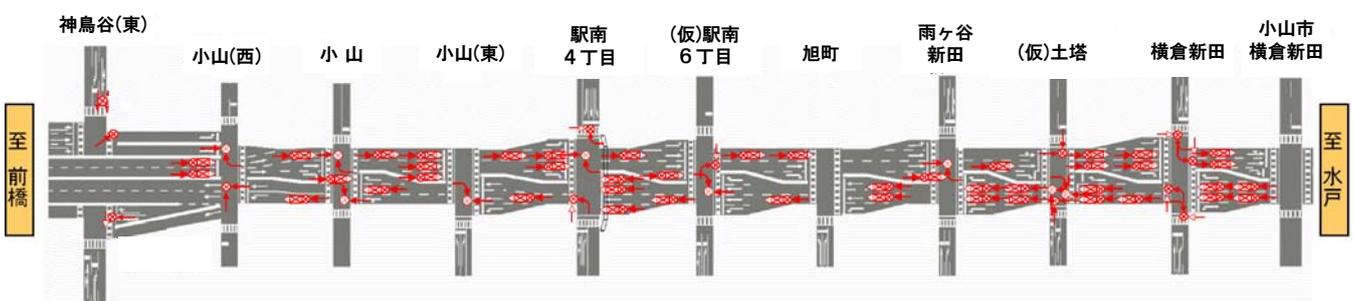


小山交差点付近の状況



駅南4丁目交差点付近の状況

◇小山市区間の事故状況



電線共同溝事業

H25年度事業費：6.0億円

【事業の概要】

宇都宮国道事務所が管理する国道4号において、市街地の防災機能の向上と美しい街並みの形成を図るため、電線類を地中化する電線共同溝の整備を行っています。

電線共同溝は、機能的な道路空間と美しい街並みを形成するため、電線及び光ファイバー等をまとめて歩道の下などに收容し、電線類を地中化することにより、災害時の緊急輸送道路の確保、円滑な消防活動、台風・地震等の災害に強い街づくり、高度情報化に向けて通信の信頼性の向上を図ります。

【平成25年度の予定】

以下の箇所で、調査設計、工事を実施します。

- ・ 国道4号 こがしらいでんちょう ときわちょう 古河市雷電町～常盤町 [延長：1.5 km]
- ・ 国道4号 おやましはねかわ しもつけしかわなご 小山市羽川～下野市川中子 [延長：3.4 km]
- ・ 国道4号 なすしおばらしおおはらま ひがしこや 那須塩原市大原間～東小屋 [延長：1.3 km]

《電線共同溝の整備事例》

【国道4号栃木県小山市八幡町地先】



整備前



整備後

維持管理

【事業の概要】

宇都宮国道事務所では、栃木県内（一部茨城県・埼玉県、福島県を含む）の国道4号、新4号国道、国道50号の3路線、総延長約234kmにおいて、良好な道路の機能を維持し、安全を保つため道路の維持管理を行っています。

【平成25年度の予定】

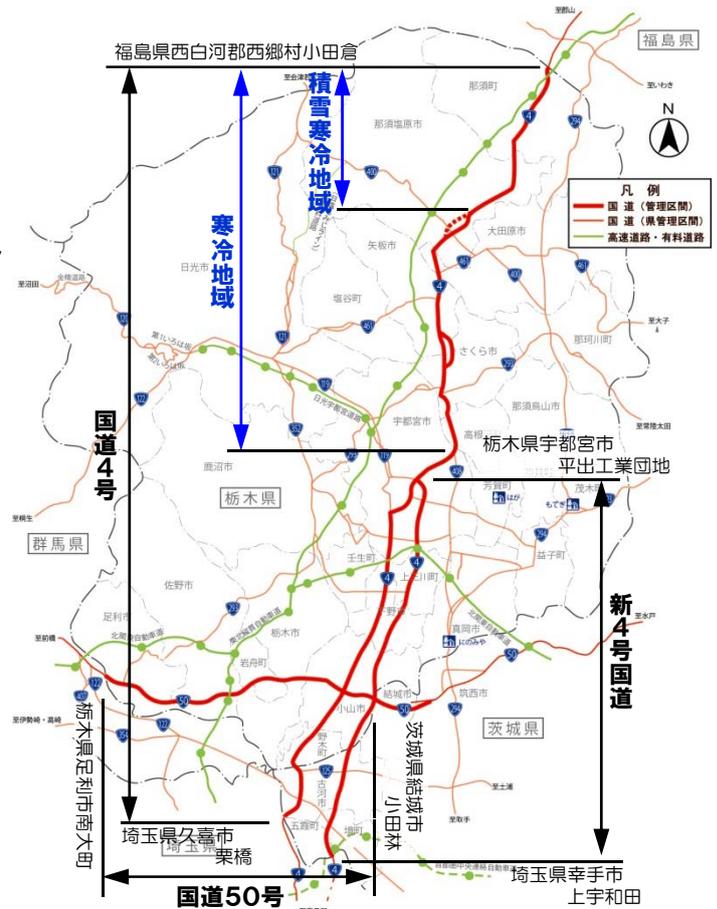
一般交通に支障をきたさないよう道路を常時良好な状態に保つため、道路利用者などに対して安全で円滑な交通を確保しつつ、全国統一の基準を踏まえ、「道路巡回」、「道路清掃」、「除草」、「樹木の剪定」、「除雪」などの各作業のほか、「橋梁補修」、「橋梁点検」などを実施します。

○橋梁補修工事

- ・新4号国道 しもかもうだいいち 下蒲生第一跨道橋(下り線) 他21橋 を実施予定

○橋梁点検

- ・新4号国道 こか 五霞高架橋 他73橋 を実施予定



【巡回(落下物処理)】



【路面補修】



【除草】



【橋梁点検】



【凍結防止剤散布】



【除雪作業】



平成25年度の道路調査の見通しについて

個別路線の事業化に向け、ルート・構造検討に係る調査等を進めます。

【調査箇所】

概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）

とちぎ
栃木県

国道4号

やいたおおたわら
矢板大田原バイパス

その他の未整備区間についても、当該地域の交通状況、社会経済状況や道路網の課題等を調査し、地域の道路網の中での必要性・整備効果等を進めることとしています。

また、渋滞や交通安全など、地域における道路交通に関する課題、サービスレベルを把握するためのデータ収集・分析等を行うと共に、路線の必要性、緊急性、妥当性に関する基礎的な調査を実施します。

<道路調査の流れ>

